

# (参考資料) 多治見市学習意識調査

調査結果報告書の抜粋



# ●学習意識調査（令和3年度）

令和3年度は、例年実施している「児童・生徒の学習状況等に関する調査」に代え、5年に1回実施している学習意識調査を実施した。

## 【調査概要】

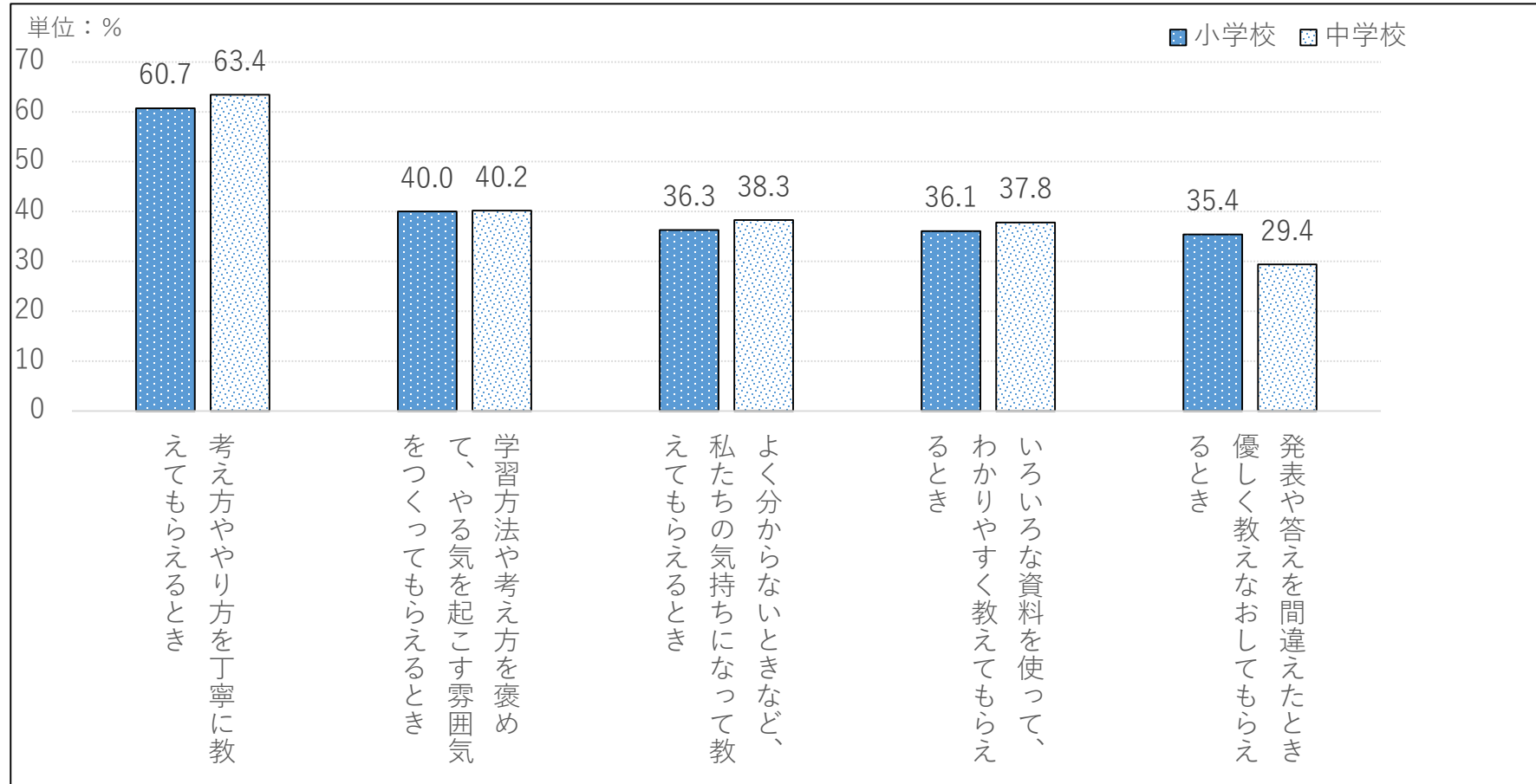
- 1 対象  
市内公立小学校5年生の児童とその保護者 約870人  
市内公立中学校2年生の生徒とその保護者 約870人  
市内公立小中学校の教員 510人
- 2 調査方法 インターネットを活用したアンケート調査
- 3 調査期間 令和4年2月21日～令和4年3月2日
- 4 回答者数及び回答率

市内公立小学校5年生の児童	590人(66.1%)	平成28年度	83.9%
同保護者	451人(50.4%)		81.4%
市内公立中学校2年生の生徒	417人(46.9%)		85.0%
同保護者とその保護者	288人(32.3%)		81.2%
市内公立小中学校の教員	332人(64.0%)		82.3%

※前回(平成28年度)は学校でアンケート用紙を回収する方式であったが、ウェブアンケートに変更したことで、回答者は利便性が高まり、集計・分析にかかる時間も大幅に短縮された。一方で、誰が回答していないかが分からないことから、回答率が大幅に下がった。(回答期間を延長したが、大きな伸びは見られなかった。)

▶先生の教え方で、どんなときうれしくなりますか。

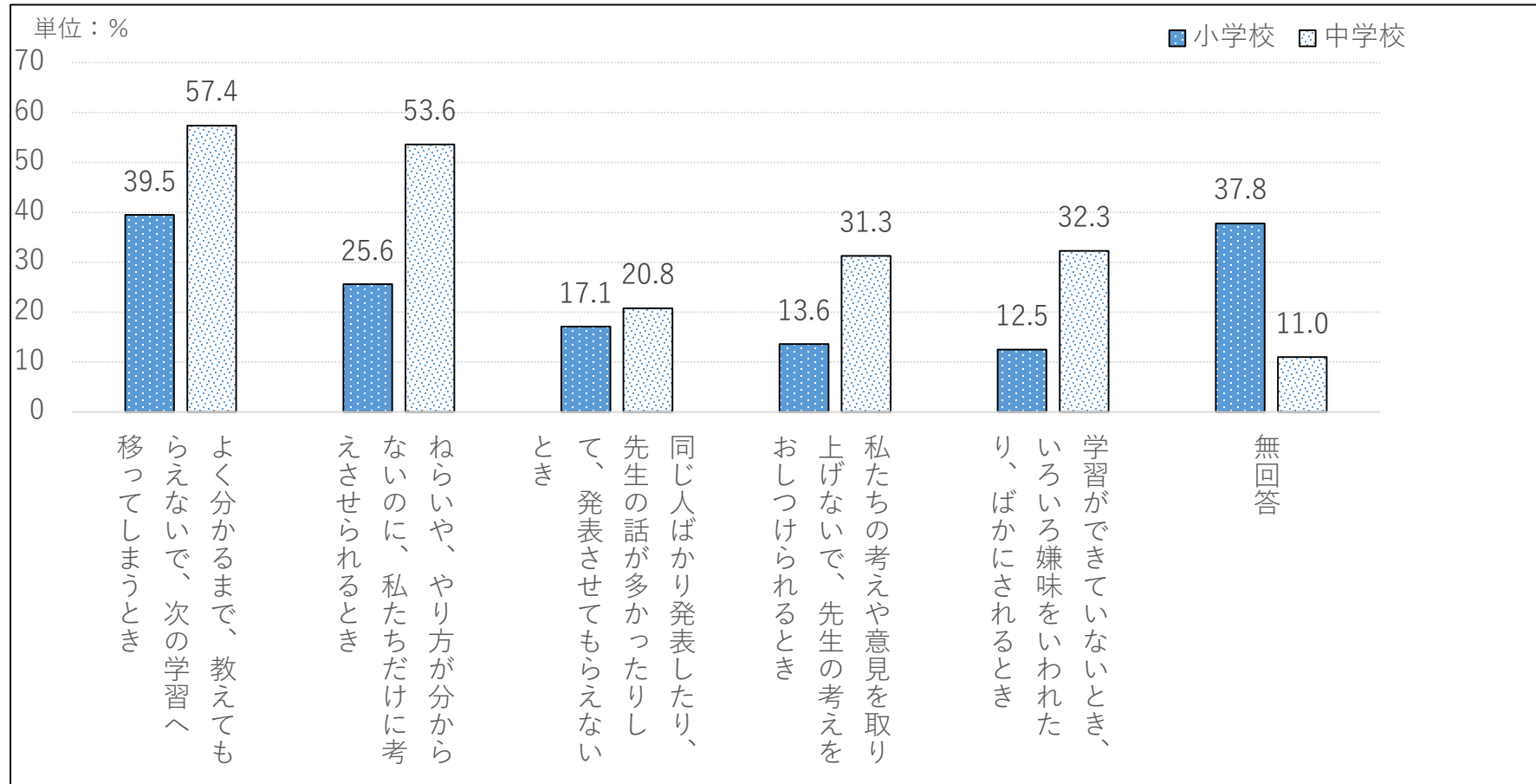
複数回答



- ・「考え方ややり方を丁寧に教えてもらえるとき」を小中学生の約60%があげている。
- ・丁寧に教えてもらいたいという児童生徒が多いと見受けられる。

▶先生の教え方で、どんなとき嫌な気持ちになりますか。

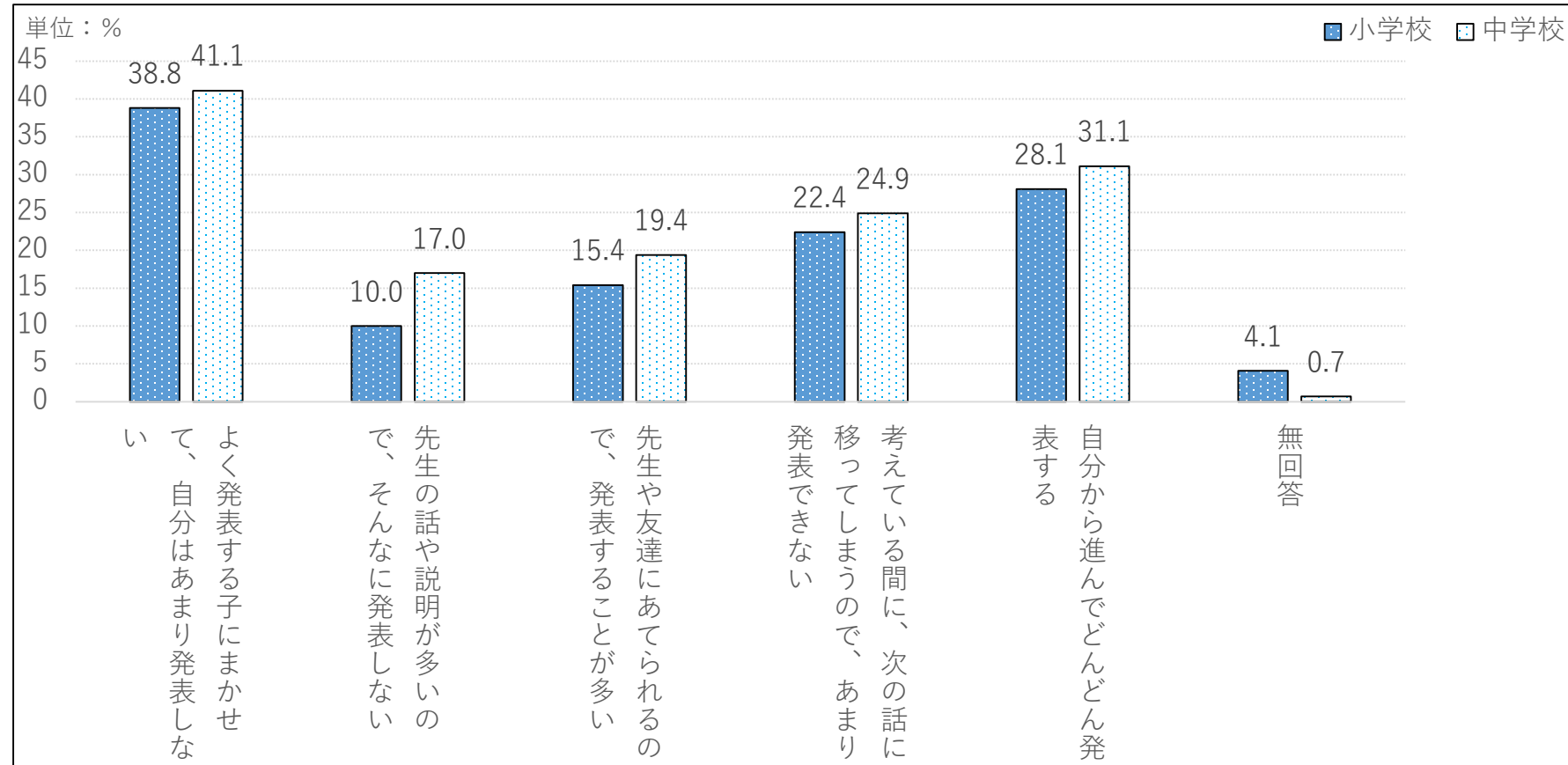
複数回答



- ・「よく分かるまで、教えてもらえないとき」「やり方がわからないのに、やらせるとき」嫌な気持ちになる割合が高くなっている。
- ・前回の質問と合わせて、よく分かるまで丁寧に教えてほしい、やり方をしっかり教えてほしいという児童生徒が多いことが見受けられる。

# ▶授業中よく発表しますか。

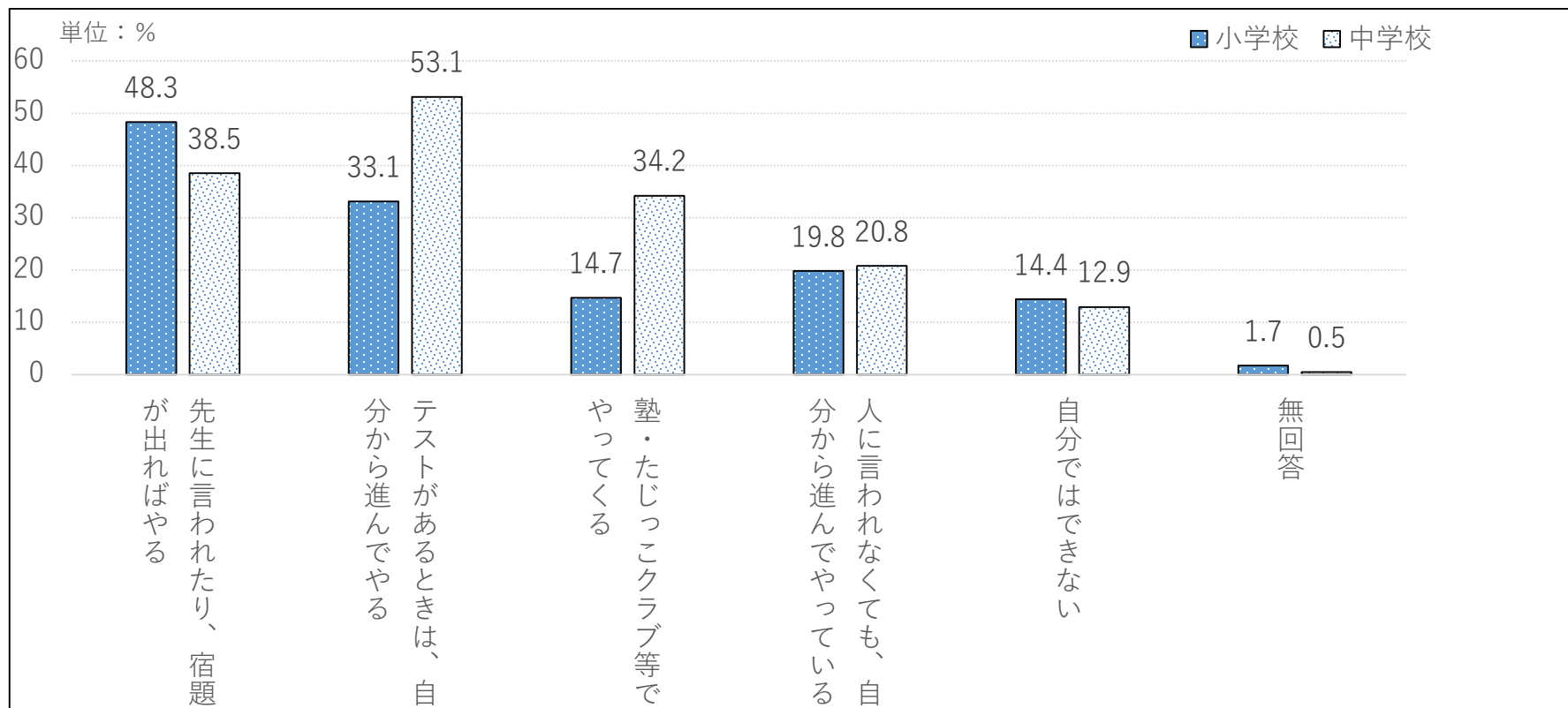
複数回答



- ・小中学生とも約30%は自分から進んで発表し、約40%は発表する子にまかせるという姿勢である。
- ・自分から発表する子、発表しない子に分かれていることが見受けられる。

# ▶自分で、予習や復習ができますか。

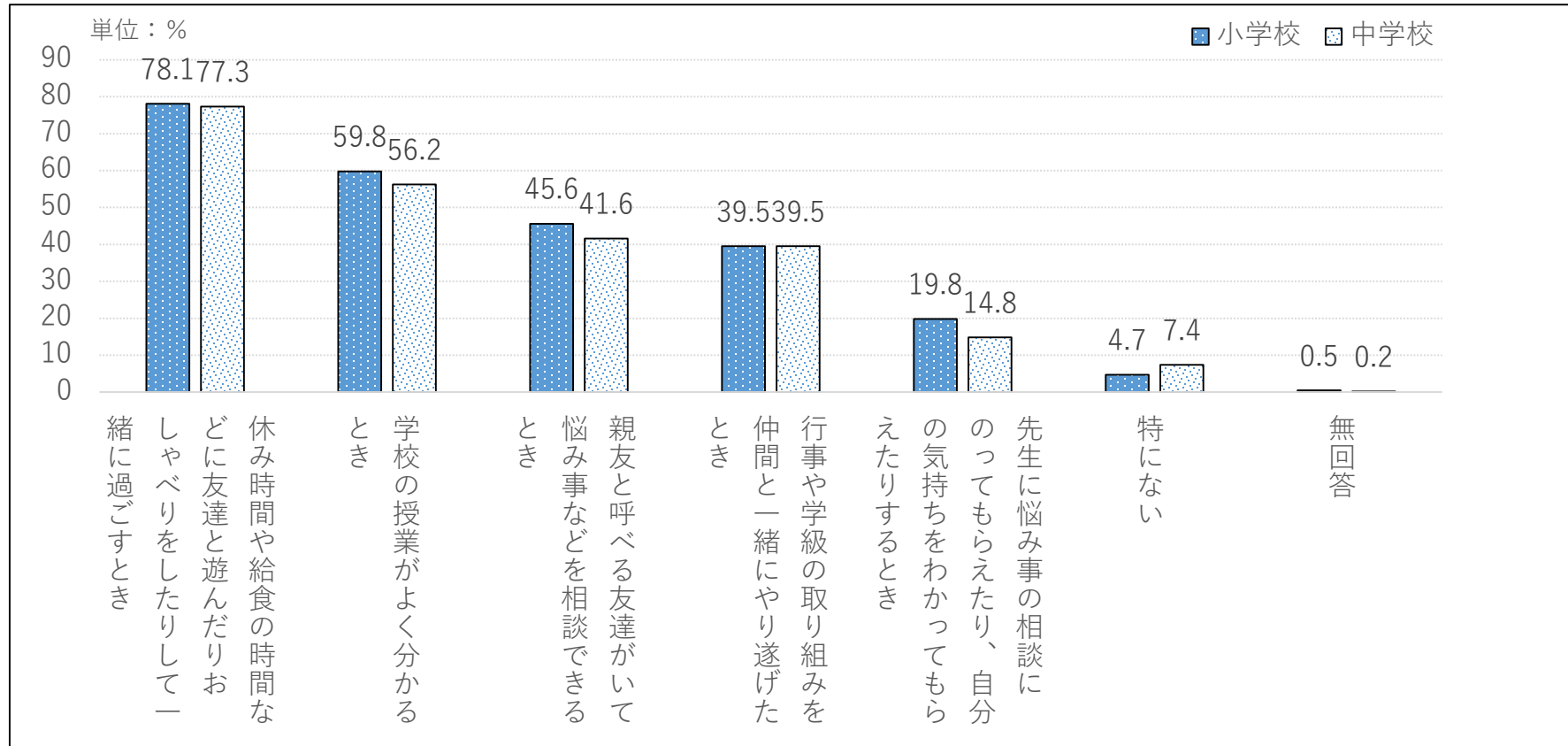
複数回答



- ・小学生では、「先生に言われたり、宿題が出ればやる」が約50%で最も高い。中学生では、「テストがあるときはやる」が約50%で最も高い。「自分から進んでやる」のは、小中学生とも約20%である。
- ・宿題やテストがあると学習するが、自分から進んで学習する割合は低いことが見受けられる。

# ▶ 学校が楽しいと思うときはどんな時ですか。

複数回答



- ・「休み時間や給食の時間などに友達と一緒に過ごすとき」の割合が約80%、「学校の授業がよく分かるとき」が約60%となっている。
- ・楽しい学校生活を送るには、良好な友達関係、学習の理解が重要であることが見受けられる。